



計画的な夏休みを過ごそう

七月二十一日(土)から八月二十六日(日)までの三十七日間、子どもたちが楽しみにしている夏休み期間となり、健康・安全面に十分留意させ、有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。

さて、夏休みには、次のような意義があります。

- ① 自主的・自律的な生活をする経験を広げる。
- ② 自分で計画したことをしっかりと行う力を養う。
- ③ 社会体験や自然体験を通して、視野を広げる。
- ④ 主体的に健康・安全に気をつける態度を養う。



このような夏休みにするために、次の点を家族でしっかりと話し合っ、有意義な夏休みとなるよう子どもたちへご助言をお願いいたします。

- ① 早寝早起きをする。
- ② お勉強、お手伝いを毎日つづけてする。
- ③ 子どもだけで遠い場所へ遊びに行かない。
- ④ 見知らぬ人の誘いにのらない。
- ⑤ 交通事故、水難事故にあわないように気をつける。



夏休みに入る前に、各担任から夏休みの健康で安全な過ごし方についてしっかりと指導をいたします。

また、基本的な生活習慣を守ることの大切さ、夏休みの宿題、図書館の開館予定日、諸コンクールや童話・お話大会への挑戦などについても情報提供を行います。

各ご家庭におかれましても、子どもたちが計画的で充実した夏休みとなるよう子どもたちへのご助言をお願いいたします。

子どもたちが自主的に夏休みの生活について計画ができるように、学校便りの裏面に、「夏休みの計画表」を掲載いたします。

子どもたちの目標、家族との約束、主な予定、学習計画、一学期後半開始の日の持ち物等を家族で確認しながら、子どもたちへのアドバイスをよろしく願います。



豊かな心を育む学習活動

夏休み中、次の十二日間は、図書館を開館いたします。

開館時間は、朝の九時から十一時三十分です。冷房もついていきますので、登下校の安全に十分気をつけながら、図書館を利用して、読書を楽しんでください。

夏休み明けには、「読書感想文・読書感想文」のコンクール等も予定されています。このようなコンクールへの挑戦も意識させながら、楽しく読書活動をさせてください。

《学校図書館の開館予定日》

①	七月二十三日	(月)
②	七月二十四日	(火)
③	七月二十五日	(水)
④	七月二十六日	(木)
⑤	七月三十日	(月)
⑥	八月一日	(水)
⑦	八月六日	(月)
⑧	八月八日	(水)
⑨	八月十三日	(月)
⑩	八月十五日	(水)
⑪	八月二十日	(月)
⑫	八月二十二日	(水)



《家庭学習を毎日続けましょう。『継続は力なり』》

一学期後半に、家庭学習を頑張っている子どもたちを全校朝会で表彰したいと考えています。

(※本年度の四月から八月までの努力を表彰します)

各ご家庭でも励ましてあげてください。

学習の中でも特に「算数」の学習の定着に課題のある子が多くいます。「継続は力なり」、夏休みも継続的に学習を続けられるよう助言をしていきます。

《校内童話・お話大会へのチャレンジ》

九月に、校内童話・お話大会を予定しています。低学年は、「童話」、高学年は「お話」となっており、発表時間となります。

低学年は、夏休み期間中を利用して、童話を覚えてチャレンジしてください。

高学年は、自分の体験や意見等をおりませながら作文を作成し、覚えて発表する方法です。

校内で選出された児童は、十月三日に行われる本庁ブロック大会に出場することになります。

校内童話お話大会……九月十二日(水)
本庁ブロック大会……十月三日(水)



今後の主な予定

七月十六日	(月)	海の日(公休日)
七月十九日	(木)	お話朝会
七月二十日	(金)	一学期前半終了
七月二十三日	(月)	サマースクール①
七月二十四日	(火)	サマースクール②
七月二十五日	(水)	サマースクール③
七月二十六日	(木)	サマースクール④
八月二十七日	(月)	一学期後半開始、お話朝会
八月三十日	(木)	生活リズム週間、委員会活動
八月三十一日	(金)	防災避難訓練
九月二日	(日)	クラブ活動
九月三日	(月)	日曜授業参観日
九月四日	(火)	振替休日
九月五日	(水)	教育相談週間
九月十一日	(火)	人権教室
九月十三日	(木)	シヨート避難訓練(火災)
九月十四日	(金)	自然教室初日(五学年)
九月十四日	(金)	自然教室二日目(五学年)



子ども会結成式

『非行防止教室』実施

七月十三日(金)平成三十年度子ども会結成式が行われました。内容は、①子ども会世話役の紹介 ②子ども会の活動について ③児童役員選出 ④その他の内容です。

子ども会によつては、夏休みのラジオ体操や運動会の子ども会リレーメンバー決めなどの内容について話し合いがなされました。

夏休み期間中も子どもたちが仲よく活動できるように学校・家庭・地域連携し温かく見守っていきましょう。



七月九日(月)那覇警察署(少年課)と連携した「非行防止教室」が行われました。

講話は、「いじめ」「万引き」の二つのお話でした。講話では、子どもたちが理解しやすいように、「してはいけない行動」をスクリーンで紹介し、なぜ、「いじめ」や「万引き」をしてはいけないのかを警察官の方から分かりやすく説明していただきました。

講話後の、子どもたちの感想の発表では、「いじめや万引きがなぜ悪いかわかりました」「いじめや万引きは絶対にしません」等の発表がありました。

夏休みは、子どもたちの行動範囲が広がり、気の緩みがでることもあります。夏休み期間中も子どもたちが「思いやり」や「規範意識」を持った行動がしっかりとできるよう各ご家庭でもご助言をお願いいたします。